

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録

1 開催日時：令和8年3月2日（月） 13：30～15：00

2 開催場所：グループホーム ききょう 食堂

3 出席者

【委員】

利用者代表

保護者代表

民生委員

福祉関係代表

市関係者

【事務局】

管理者

サービス管理責任者

副施設長

4 開会あいさつ

管理者より開会の挨拶があり、本会議が令和7年度第1回目の開催であること、また地域と施設が連携して利用者支援の向上を図る重要な機会であることが説明された。

5 会議の目的

管理者より、地域連携推進会議の目的として、以下の説明をする。

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- サービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

6 報告事項

（1）法人の概要

法人施設の基本情報や事業内容、介護給付費等サービスの概要について説明を行った。

（2）経営状況

令和6年度の収支状況および事業運営の概要等について報告を行った。

（3）BCP（避難訓練、感染症対策）

グループホームにおけるBCP（緊急時対応体制）について、災害対策および感染症対策を中心に説明を行った。

（4）虐待防止対策

法人で取り組んでいる虐待防止対策について報告を行った。

- ・法人における虐待研修の実施状況
- ・虐待チェックリストの活用状況
- ・身体拘束適正化に関する会議の報告

あわせて、虐待防止委員会の取り組みや職員研修の実施状況、内部通報制度の整備など、基本的な対策および体制について説明を行った。

7 施設について

① 利用者の状況

障害程度区分、年齢構成、日中活動の内容等について説明を行った。

② 世話人業務

夜勤体制や食事準備を含む世話人の業務内容について説明を行った。

③ 施設見学

委員に対して館内の案内を行い、各設備の概要や特徴について説明を実施した。

8 意見交換

【所感】

保護者代表

今回、初めて施設内を見学させていただき、入居者の生活の場を直接見ることができ、とても有意義だった。このような会議は今後も継続していただきたい。

鎌ヶ谷市民生委員

日頃は施設の近くを通ることが多かったが、特に大きな声もなく、おとなしい方々が生活されているのだと感じていた。本日、このような機会に参加することで、利用者の様子や日常について少し理解することができた。

福祉関係

職員や世話人体制について質問があり、全介助の利用者が多いとの説明を受けた上で、どのような体制で対応しているかを説明した。

夜間は従事者1名で対応し、夕食時の食事準備には3時間の世話人を配置して、「利用者対応」と「食事づくり」の業務を分担して実施していることを説明したところ、理解を示していただいた。

鎌ヶ谷市役所障がい福祉課

今年度は3か所の地域連携推進会議に参加し、各施設の状況について理解を深めることができた。今後は、その内容を行政へ報告し、施策や運営の改善に反映していきたい。

以 上